

# ぐるり39

～自治調査会だより～

2019  
10

NO. 073

[発行日]  
2019.10.1



【写真提供】国分寺市 【撮影場所】市重要有形文化財（建造物）旧本多家住宅長屋門・倉（おたかの道湧水園内）

- ▶ 愛らんどリーグ 2019 が開催されました ..... 2
- ▶ オール東京 62 市区町村共同事業
  - みどり東京・温暖化防止プロジェクト市町村の取組紹介 ... 3
  - あきる野市 うちエコ診断
  - 西東京市 環境フェスティバル
  - 小笠原村 自然環境に配慮した遊歩道補修整備事業
- ▶ 多摩地域ごみ実態調査 2018（平成 30）年度統計を発行しました ... 4
- ▶ ちょっと一息 知っていますか？多摩地域のこんな駅 ... 5
- ▶ 多摩交流センターだより
  - ・ 2019 年度広域的市民ネットワーク活動支援制度申請団体募集中!! ... 6
  - ・ 広域的市民ネットワーク活動助成事業紹介 ..... 7
  - ひのはらの魅力発見！ 払沢周辺クイズチャレンジ!!
  - 山のふるさと村音楽祭 in OKUTAMA
  - ・ 「多摩交流センター開設 25 周年記念事業」のお知らせ ... 7
  - ・ 多摩発・遠隔生涯学習講座終了のお知らせ ..... 8
  - ・ 東京雑学大学 11 月講義案内 ..... 8
- ▶ 編集後記 ..... 9
- ▶ とっておきフォトスポット ～国分寺市～ ..... 10

Contents

10月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会

## 島しょ地域の子どもたちによるフットサル大会



# 愛らんどリーグ2019 が開催されました

(公財)東京市町村自治調査会協賛事業の、島しょ地域の子どもたちのフットサル大会「愛らんどリーグ2019」が、2019年8月3日(土)・4日(日)の2日間、東京都八丈町で開催されました。

愛らんどリーグは、伊豆諸島・小笠原諸島の少年少女たちが、フットサル大会等を通して相互の交流を深めることを目的に、1994年から毎年開催されています。今年度は、都内島しょ地域の8町村9島10チームの子どもたちが参加し、交流を深めました。

### 島を背負って大奮闘！「フットサル大会」

大会当日、最初は緊張した面持ちの子どもたちでしたが、試合が始まると、きれいに整備されたグラウンドで一生懸命にボールを追っていました。FC東京によるサッカー教室では、コーチと一緒に試合形式のゲームにも取り組みました。

最後まであきらめずに戦う子どもたちの姿に、各チームの保護者やコーチ、各島の町長・村長などから、大きな声援が送られました。



### 大好きな島をPR！「島じまん発表会」

8月3日には、八丈町立三根小学校において、「島じまん発表会」が行われました。各島の子どもたちが決められた時間の中で、島の魅力や特徴を紹介しました。

どの島のチームも創意工夫を凝らしており、会場は大いに盛り上がりました。

## 大会結果

### フットサル大会

1位	八丈島FCフェニックス	八丈島
2位	大島マリンスFC	大島
3位	三宅FC	三宅島

### 島じまん発表会

最優秀賞	スール青小サッカークラブ	青ヶ島
優秀賞	大島マリンスFC	大島
優秀賞	FC利島	利島
優秀賞	式根島SC	式根島



オール東京62市区町村共同事業

## みどり東京・温暖化防止プロジェクト

### 市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介します。

かれん



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

シーナ



## 1 あきる野市

### うちエコ診断

あきる野市では、昨年度から市民を対象に環境省が進める「うちエコ診断」を実施しています。「うちエコ診断」は、受診者が提出した事前調査票をもとに、「うちエコ診断士」が専用のソフトを使って、地域の気候や各家庭のライフスタイルに合わせたオーダーメイドの省エネやCO<sub>2</sub>削減の対策を提案する制度です。

昨年は、市役所の会議室を会場とし、7名が診断を受け、「具体的な省エネ対策を新たに知ることができた」と好評でした。

今年度は受診者の増加を目指し、家庭からのさらなる温室効果ガス削減に取り組んでいきます。

【問合せ先】あきる野市 環境政策課 TEL 042-595-1110



## 2 西東京市

### 環境フェスティバル

西東京市では、毎年5月の最終日曜日に、市民や市内の事業者などが参加する環境啓発イベントを開催しています。今年は、5月26日に西東京いこいの森公園で実施しました。

今回のテーマは「私たちがつくる、SDGs\*で持続可能な世界」で、パネル展示やクイズを通して、SDGsを楽しく理解してもらいました。さらに、CO<sub>2</sub>削減のため、市の補助金を利用したLED照明への取替えを呼びかけました。その他、ゴーヤの苗の配布、リサイクル自転車の抽選販売、スーパーボールすくい、猫の譲渡会、0円均一（市民活動による不用品の無償譲渡会）などを行い、約4,600人もの方にご来場していただきました。

\*SDGs(持続可能な開発目標)…2015年9月の国連サミットで採決された2016年から2030年までの国際目標

【問合せ先】西東京市 環境保全課 TEL 042-438-4042



## 3 小笠原村

### 自然環境に配慮した遊歩道補修整備事業

小笠原村には世界自然遺産に登録されるほどの貴重な森がある一方で、それらの森は無人島に多く、親しむ機会が少ないのも現状です。そこで、村では昨年50周年を契機に、村民や来島者が自然を身近に感じられる場と機会の創出を図った「村民参加の森づくりプロジェクト」を始めました。

その中で、森を周遊する散策路や森を手入れするための作業道として利用するために、林内で伐採した外来樹木のアカギを活用した「近自然工法」による道づくりを、専門家のアドバイスを受けながら実施しました。ほかにも、村民参加による「道づくり体験」も行っています。

【問合せ先】小笠原村 環境課 TEL 04998-2-3111



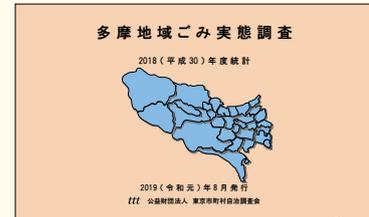
# 多摩地域ごみ実態調査 2018 (平成30) 年度統計を発行しました

当調査会では毎年度、多摩地域30市町村のごみ処理の実績をまとめ、「多摩地域ごみ実態調査」として発行しています。このたび、2018(平成30)年度の統計ができあがりましたので、概要をご紹介します。

「多摩地域ごみ実態調査 2018(平成30)年度統計」の報告書は、当調査会のホームページ(<http://www.tama-100.or.jp/>)からダウンロードすることができます。

- ・「多摩地域ごみ実態調査 2018(平成30)年度統計」
- ・「多摩地域ごみ実態調査 2018(平成30)年度統計 概要版」

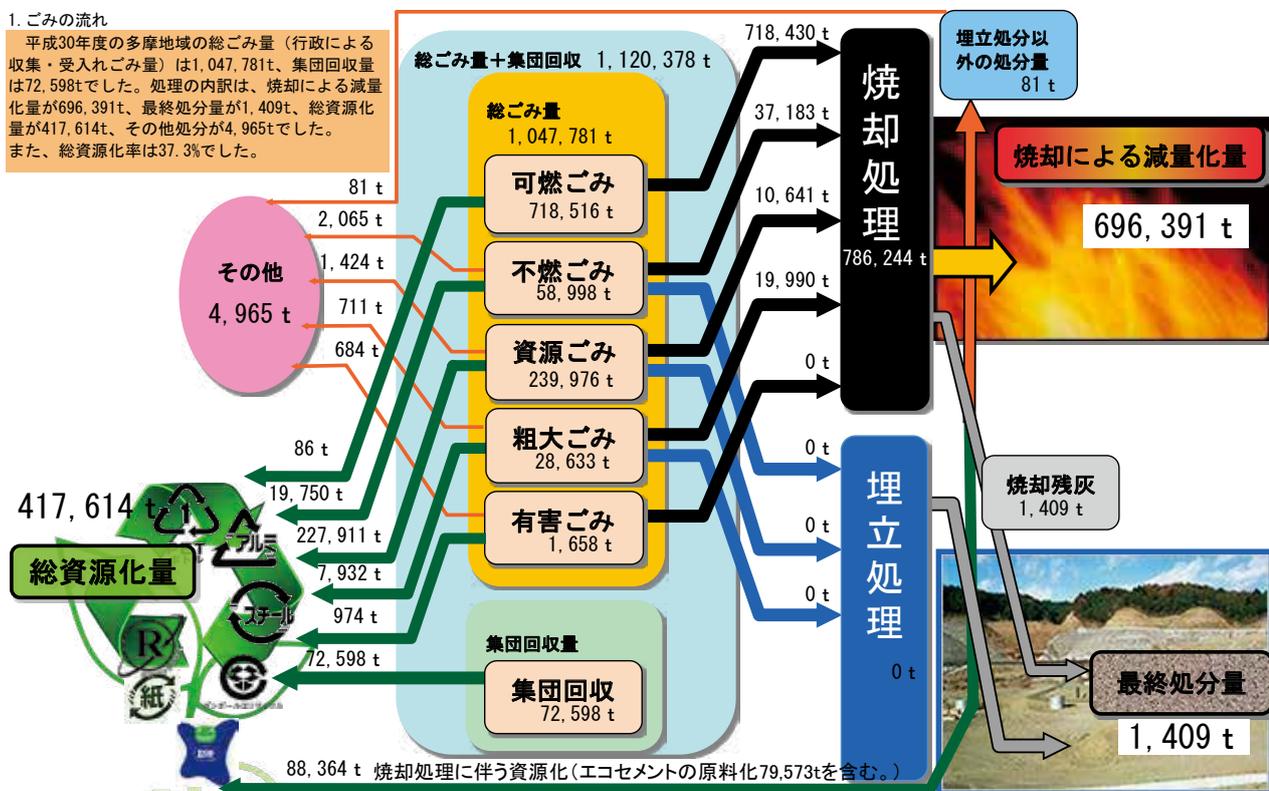
なお、以前の報告書(平成20年度～平成29年度統計)についても、ダウンロードすることができます。ぜひご利用ください。



## ▶ 2018(平成30)年度 多摩地域30市町村のごみ処理の実績

### 1. ごみの流れ

平成30年度の多摩地域の総ごみ量(行政による収集・受入れごみ量)は1,047,781t、集団回収量は72,598tでした。処理の内訳は、焼却による減量化量が696,391t、最終処分量が1,409t、総資源化量が417,614t、その他処分量が4,965tでした。また、総資源化率は37.3%でした。



※ 数値データは、その算出に当たり、小数点以下を四捨五入しているため、各内訳数値の合計とその合計欄の数値が一致しない場合があります。

### 総ごみ量

2018(平成30)年度の総ごみ量(家庭ごみ及び事業系ごみ)は1,047,781tとなり、前年度に比べて0.4%減少しました。主な内訳を見ると、収集ごみ量(主に家庭ごみの量)は887,508tで前年度に比べて0.4%減少し、持込ごみ量(主に事業系ごみの量)は160,273tで前年度に比べて横ばいでした。

### 1人1日あたりのごみ量

1人1日あたりのごみ量(集団回収<sup>[※]</sup>量を含む)は726gとなり、前年度に比べて1.0%減少しました。

※ 町会・自治会等の地域の団体が、紙類やびん等の資源物を回収し、直接回収業者に引き渡す自主的な資源回収

## ごみの資源化

2018(平成30)年度の総資源化率(リサイクル率)は37.3%で前年度に比べて0.1ポイント減少し、ごみ資源化率は32.9%で前年度に比べて横ばいでした。

◆ ごみの資源化の状況を示す総資源化率(リサイクル率)とごみ資源化率は、次の計算式で求めています。

$$\text{総資源化率(リサイクル率)} = \frac{\text{資源ごみからの資源化量}^{(\ast 1)} + \text{収集後資源化量}^{(\ast 2)} + \text{集団回収量}}{\text{総ごみ量} + \text{集団回収量}}$$

$$\text{ごみ資源化率} = \frac{\text{資源ごみからの資源化量} + \text{収集後資源化量}}{\text{総ごみ量}}$$

※1 分別収集や拠点回収を行った資源ごみ(缶、びん、ペットボトル等)の量

※2 中間処理施設において、不燃ごみや粗大ごみ等から選別された資源物の量とエコセメントの原料に使用した焼却灰の量

## 最終処分量

最終処分量は1,409tとなり、前年度に比べて1.5%減少しました。

内訳を見ると、焼却処理施設からの焼却残灰が1,409tで前年度に比べて7.1%増加、埋立処理された不燃残さ(不燃ごみ等を破碎選別したもの)が0tで前年度に比べて100%減少しました。

ちょっと一息



## 知っていますか?多摩地域のこんな駅



わたげのポクが飛んでいて気になった、多摩地域のちょっと変わった駅を紹介するよ。  
ふわっと足を運んでみてね♪

### 青梅街道駅(西武多摩湖線)



その名のとおり、青梅街道に隣接して設置されているよ。

青梅街道は、江戸城の改修に必要な石灰を輸送するために、1606年に整備された街道なんだ。

駅舎は宿場のような形をしていて、この辺りが宿場町として栄えた頃の趣があるね。



駅のホームは、東京都では珍しい1面1線の単式ホームなんだ。

西武多摩湖線の途中には、同じような単式ホームがあると2駅あるけど、どこだかわかるかな?

国分寺駅から電車が出ているから、裏表紙のとおきフォトスポットで紹介する場所とあわせて、ぜひ行ってみてね!

※正解は八坂駅と武蔵大和駅

### 布田駅(京王線)



調布駅から新宿方面へ1駅行ったところに、布田駅があるよ。地下のホームに降りていったら、京王線の駅で唯一の光景が...

下の写真のように、京王線の他の駅とは違って、ホームドアが天井まであるんだ。どうしてかな?



布田駅は、通気口のないトンネルの中にあるから、電車が通るとすごい風圧がホームにかかると。

その風圧からお客さんを守るために、天井までホームドアがあるんだよ。これなら、わたげのポクも安心だね!



去年の12月号でお店を紹介した柴崎駅も近いから、こちらも訪れてみてね。



## 多摩交流センターだより

～活動支援制度を活用して 広域的な市民活動を始めてみませんか?～

2019年度

# 広域的市民ネットワーク活動支援制度

## 申請団体募集中!!

当調査会では、多摩地域を先導するまちづくり運動として、市町村のワクを越えて行われる市民活動がより拡大し、充実したものとなるために支援しています。

現在、市民活動はさまざまな分野・テーマに及んでいます。特に子育て・高齢者・障害者支援、防犯・防災活動などは、より市民の力が必要とされています。

日頃から行われている皆さんの広域的な活動の成果や発表の場の経費の一部を助成することによって、市民ネットワークや相互交流を推進し、多摩地域のひとつづくり、まちづくりへとつなげていきます。

### 活動支援制度とは?



#### (1) 対象

- 市民活動を一つの市町村だけではなく、複数の市町村で行う活動として、新たに広域的な市民ネットワークをつくってみたい、もっと拡充したいとお考えの市民団体

#### (2) 助成率及び金額等

- 助成対象事業費の60% (30万円が限度)
- 助成期間は、連続する3年度の間で2回まで (ただし、1年度間で1回の支援が限度)

### 申請の主な要件は?

#### (1) 支援の対象となる団体の主な要件

- 多摩地域で広域的な市民活動をしてみたい、または、拡充したいとの意向のある団体で、支援の必要があると認められること (※既に自立的な活動を継続して行っている団体、過去に当調査会の助成制度・支援制度を受けた団体は対象外です。)
- 本拠地が多摩地域内にあり、活動区域が多摩地域内複数自治体内である (志向している) こと。

#### (2) 支援対象となる主な活動 (事業) 要件

- 多摩地域のまちづくりにおける広域的な課題を活動テーマとしていること。
- 多摩地域全体の市民を対象とした活動 (事業) であること。
- 市民団体が主体的、創造的に取り組む活動 (事業) であること。

※その他にも申請に当たっての要件がありますので、下記の方法で制度の詳細をご確認ください。

制度の詳細は、多摩交流センターにて配布している「2019年度広域的市民ネットワーク活動支援制度【活動支援】の手引き」、または、当調査会のホームページ (<http://www.tama-100.or.jp/>) をご覧ください。「手引き」はホームページ内でダウンロードすることもできます。

申請に当たっては、随時相談を受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください (事業実施の2カ月以上前までにご連絡ください。)

※この制度は、当調査会の2019年度予算の範囲内での実施になります。

※既に自立的な活動を継続して行っている団体が対象の「2020年度事業助成」制度は、11月頃に説明会を行う予定です。

問合せ先

公益財団法人 東京市町村自治調査会 事業部 企画課

東京都府中市新町2-77-1 TEL: 042-382-7781

## 広域的市民ネットワーク活動助成事業紹介

### ひのはらの魅力発見！ 払沢周辺クイズチャレンジ！！

- 日時** 2019年10月～2020年1月（クイズチャレンジは12月22日（日）まで）
- 場所** 西多摩郡檜原村 払沢の滝周辺
- 内容** 地域の情報をより多くの人に知ってもらうために10月1日（火）～12月22日（日）の期間でクイズチャレンジを開催します。  
クイズは、「知ってほしいなあクイズ」（10問）と「知ってたらすごいクイズ」（8問）に分かれており、「知ってたらすごいクイズ」は期間中払沢の滝入口バス停や周辺店舗に掲示されるので、探してみてください。  
後日、正解数に応じて払沢の滝周辺で使える割引券をお送りします。なお、解答発表は2020年1月以降に行います。
- 主催** ひのはら魅力発見隊
- 問合せ** NPO法人フジの森内 ひのはら魅力発見隊事務局  
担当 佐藤  
TEL 042-598-6928



### 山のふるさと村音楽祭 in OKUTAMA

- 日時** 2019年10月13日（日）10:15～15:00
- 場所** 東京都立奥多摩湖畔公園 山のふるさと村（奥多摩駅から山のふるさと村へ無料貸し切りバス運行）
- 内容** 豊かな自然の中で、奥多摩中学校吹奏楽部の演奏、国内外で活躍する若手声楽家によるフレッシュコンサート、若手音楽家によるフルート・チェロ・ピアノトリオによるポピュラーコンサートのほか、オーストリア・ウィーンで創始した民族音楽、ポルトガルで磨き上げた本格的ポルトガル・ファド、また、音楽の都ウィーンで活躍する本場のウィーンアンサンブルといった様々なジャンルの曲が演奏されます。子どもから大人まで楽しめる内容になっています。皆さんお誘い合わせてお越しください。
- 入場料・参加費** 無料
- 主催** 山のふるさと村音楽祭実行委員会
- 問合せ** 山のふるさと村音楽祭実行委員会事務局（奥多摩町観光産業課内）  
TEL 0428-83-2295 FAX 0428-83-2344  
Eメール kankou@town.okutama.tokyo.jp  
ホームページ <http://www.town.okutama.tokyo.jp/>



## 「多摩交流センター開設25周年記念事業」のお知らせ

本紙9月号（N0.072）でもお伝えしたとおり、10月より、多摩交流センター内の「市民交流・資料室」内の展示スペースを利用して、当センター会議室利用登録団体の作品や活動成果を発表する展示を行います。発表を行う団体は次のとおりです。

発表期間	団体名	発表の内容(予定)
10月前半	国際水墨の会	作品・研究成果
10/17～24	絵てがみサークルかえで	作品・研究成果
11/1～15	多摩きりえの会	作品・研究成果
11/16～30	ケヤキ自由詩の会	作品・研究成果、ワークショップ（体験会）
12月前半	きりえグループきり友	作品・研究成果
1/16～30	多摩詩塾	ワークショップ（体験会）
2月前半	水墨画サークル会	作品・研究成果
2月後半	歴史の道を歩く会	作品・研究成果
3月前半	文流の会	作品・研究成果、活動報告
3/16～30	楽水会	作品・研究成果

※発表期間は団体の都合により変更することがあります。 ※土・日・祝日は休館する場合があります（多摩交流センターへお問い合わせください。）。

活動の主体は当センターの登録団体となります。交流・資料室は9:00～17:00まで自由にお入りいただけます。ワークショップを実施する団体もありますので、ぜひ足をお運びください！

インターネット  
放送による

## 多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催  
後援：武蔵野市教育委員会

## 終了のお知らせ

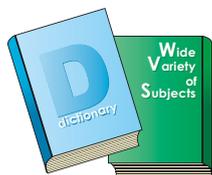
NPO法人全国生涯学習ネットワークは、(公財)東京市町村自治調査会との共催で、インターネット放送を利用した生涯学習講座を行ってきました。第1回は、2004年1月に「脳波による痴呆症の早期発見と予防」武者利光氏でスタートを切りましたが、この度無料の映像ソフトが今後利用できないことが判り、2019年9月の187回目の連続講座を終え、10月31日(木)に「特別記念講座」を開催して終了することとしました。



これまでに、多くの方々から感銘を受ける講義があり、様々な知識をいただきました。また、記念イベントを行い、思い出がたくさん生まれました。なかでも、2013年に開催したイベントは、当時、JAXA(宇宙航空研究開発機構)の“はやぶさ2”プロジェクトマネージャーであった國中均氏の講演と映画「はやぶさ 遙かなる帰還」の視聴で、500人を超える市民の方にご参加いただき、タイムリーで夢のあるものとなりました。

これらの映像は多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(<http://zsgn.dp-21.net/tsgn/>)から無料で視聴できますのでご活用ください。

15年の長きにわたり、当講座をご支援いただきました皆様に感謝申し上げます。



特定非営利活動法人

## 東京雑学大学

2019年11月講義案内

(受講料：会員は無料、会員でない方は1回500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	教場
第1201回	11月7日(木) 14:00から	雅楽早わかり	鈴木 治夫 氏 (元東京芸術大学講師)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
第1202回	11月14日(木) 14:00から	老化防止に役立つ “ユーモア川柳”のすすめ	窪 宏太郎 氏 (木柳会会長)	武蔵野市西久保コミュニティセンター (JR三鷹駅北口 徒歩7分)
第1203回	11月21日(木) 14:00から	元伊勢の旅— やまとひめ 倭姫様の道程を辿る	花柳 迪薫 氏 (日本舞踏家)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井市商工会館3F)
第1204回	11月28日(木) 14:00から	大人の算術実学講座 ～「重力とは何か、質量とは何か」という 疑問が教えてくれる不思議～	石田 潤 氏 (理学博士)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井市商工会館3F)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

[問合せ先] TEL 042-465-3741 (浅田) TEL 0422-52-0908 (菅原)

## 「多摩交流センターだより」の問合せ先

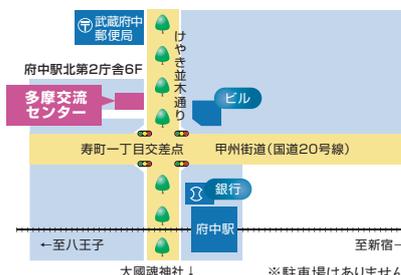
## (公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



**5** ハロウィンジャンボ

1等前後賞合わせて5億円  
1等3億円、前後賞各1億円

**3** 千万円

1等前後賞合わせて3,000万円  
1等2,000万円、前後賞各500万円

インターネットからも購入できます!

宝くじ公式サイト  
<https://www.takarakuji-official.jp/>

9月24日(火) 同時発売

各1枚300円  
発売期間 9月24日(火)~10月18日(金)  
抽せん日 10月30日(水)

この宝くじの収益金は  
市町村の明るいまちづくりや  
環境対策、高齢化対策など  
地域住民の福祉向上のために  
使われます。

一般財団法人 全国市町村振興協会  
2019年新市町村振興宝くじ



## 編集後記

- 先日、当調査会が協賛している「愛らんどリーグ2019」を視察してきました(本誌記事2ページ記載)。愛らんどリーグは、島しょ地域の子供たちがサッカーを通じて、お互いの交流を深めるために毎年行われており、非常に意義のある大会となっています。大会当日は好天に恵まれ、優勝目指してチーム一丸となり懸命にボールを追う島の子どもたちと、プレーに一喜一憂しながら必死に応援する関係者の姿に感動しました。
- 大会初日の夜には、子どもたちが自分の住む島の魅力や特徴を紹介する「島じまん発表会」が行われました。自分の島を一生懸命にアピールする姿を目の当たりにして、この子どもたちの中から、島の将来を担っていくリーダーが何人も育っていくものと期待が膨らみました。
- さて、10月に入って暑さも一段落し、いよいよ秋本番となりました。「天高く馬肥ゆる秋」ということわざがあるように、秋は、様々なおいしい食材が旬を迎え楽しめる季節です。
- 旬の食材は、比較的安価で栄養価も高く、その時期に起こりやすい体調不良に効く栄養素を補う効能が期待できると言われています。秋は、寒い冬に向かい、体を温め、滋養豊かで免疫力を高める効果が期待できる、きのこ類や根菜類などが旬を迎えます。こうした旬の食材を消費することを「旬産旬消」と言いますが、「旬産旬消」は、「オール東京62」で取組んでいる地球温暖化対策にも効果があります。
- 栽培技術が発達した昨今は、一年を通し、旬を問わず様々な食材を食べることができますが、旬の食材は、自然の形に近い場所で育てる露地栽培で大量に収穫することができるため、燃料やガス・電気などのエネルギー消費が少なく、二酸化炭素の排出を抑制できるなど、環境への負荷が低い食材と言えます。
- また、よく耳にする「地産地消」も地球温暖化対策に有効です。「地産地消」は、地元で生産された食材を地元で消費するため輸送距離が短いことから、食材の新鮮さが保たれ、かつ輸送により発生する二酸化炭素が少なくなります。「旬産旬消」と「地産地消」を合わせて行うことは、地球温暖化対策により効果的と言えます。
- 「食」は、私たちにとって日々欠かせないものです。「旬産旬消」や「地産地消」の取組は自給率向上や食育にもつながっていくと言われています。しかしながら、私たちの食材のすべてを「旬産旬消」と「地産地消」により賄うことはできません。こうした取組を理解し、自分にあったスタイルで少しずつ実践していくことが、安心・安全で豊かな食生活につながっていくものと考えます。「実りの秋」、「食欲の秋」を迎え、できることから実践していきたいと思います。

(K・K)

# とっておきフォトスポット

## 第22回 国分寺市

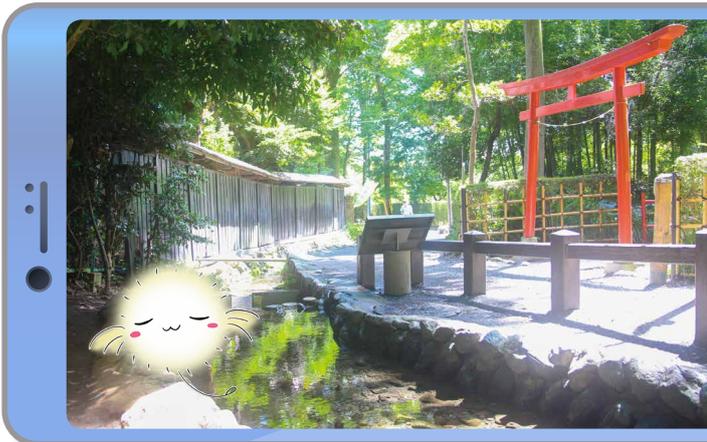
きれいな景色やおもしろいものを見つけたら、写真を撮りたくなるよね。

今回は、わたげのボクが「お鷹の道・真姿の池湧水群」と「cocobunji WEST」を紹介するよ。



### お鷹の道・真姿の池湧水群

@WATAGE



緑と水のあふれるまち国分寺らしいきれいな風景だね。真姿の池湧水群は、「環境省選定名水百選」にも選ばれていて、お鷹の道と合せてお散歩するのにぴったりな場所だよ。近くにあるおたかの道湧水園（表紙）にもフォトスポットがあるから、一緒に行ってみてね。

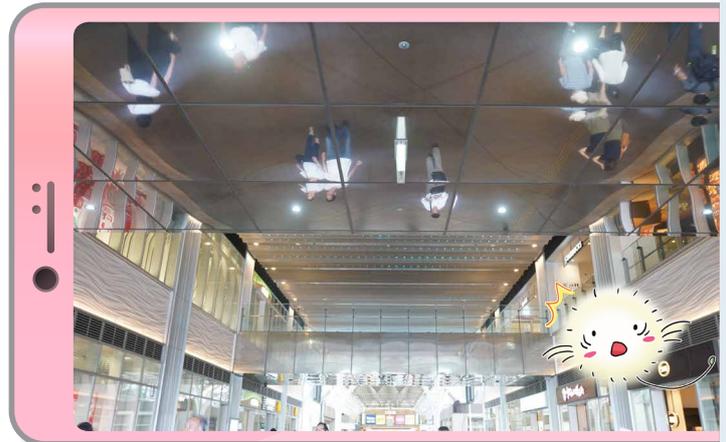
#### 撮影のPOINT！

- ・晴れていると、水に葉っぱが写り込んできれいだよ。
- ・冬場（寒い日）の早朝は水温が外気温より高いから、川霧が発生して幻想的な写真が撮れることがあるよ。
- ・よくドラマのロケ地として使われるみたいだよ。



### cocobunji WEST

@WATAGE



人が天井を歩いているように見えるね。ここは、2018（平成30）年に国分寺駅北口にできたcocobunji WESTにある立体通路だよ。天井にある鏡を撮ると、立体通路を歩いている人が天井を歩いているように見えておもしろいね。

#### 撮影のPOINT！

- ・通勤・通学ラッシュを避けた時間帯がおすすめ。
- ・天井にある鏡から少し離れて、斜め上を見上げる位置がベストスポット。

#### 【現地案内】

##### ◎お鷹の道・真姿の池湧水群

国分寺駅から、徒歩20分  
西国分寺駅から、徒歩15分  
ぶんバス「史跡武蔵国分寺跡」・「泉町一丁目」、  
京王バス「泉町一丁目」から、各徒歩8分

##### ◎cocobunji WEST

国分寺駅北口直結

記事・写真提供  
国分寺市



**注意** 写真を撮るときは、周囲の状況をよく確認し、柵を越えたり立ち入り禁止区域に入ったりするなど、マナー違反にならないようにね!

【発行日】2019年10月1日 【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会 【責任者】小暮実

〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>（本紙のバックナンバーをご覧ください。）



再生紙を利用しています。